



劇場セミナーシリーズ  
『幕が上がる、その前に』 — 創造の舞台裏から劇場を探る —  
Vol.03 ゲスト決定！

株式会社シアターワークショップ(本社:東京都渋谷区、代表取締役:伊東正示)は、劇場セミナーの新シリーズ『幕が上がる、その前に』 — 創造の舞台裏から劇場を探る — Vol.03を、ホスト役に中井美穂氏と戸部和久氏を据え、2026年7月30日(木)にP.O.南青山ホール(東京都港区)にて開催いたします。Vol.03には洋舞家・振付家である名倉加代子氏をゲストにお迎えすることが決定いたしました。

宝塚歌劇やミュージカルなど、様々な舞台で長年にわたり振付と指導を手がけ、多数の表現者を育成してきた名倉氏は、日本の舞台芸術を牽引する振付家です。日本劇場全盛期の時代から現在に至るまで、ダンサー、振付師として国内外の数々の劇場で活躍してきた名倉氏の経験をもとに、舞台の規模や構造、観客との距離感など、劇場ごとに異なる条件が振付や演出にどのような影響を与え、どのような相乗効果をもたらすのかを探ります。振付家ならではの視点から劇場を紐解き、表現と観客が出会う場所、劇場の役割や未来を考えます。

## Vol.03 ゲスト

洋舞家・振付家

名倉 加代子(なくら かよこ)

新潟県生まれ。福井県立藤島高等学校卒業後、NTV「光子の窓」でデビュー。その後独立、「スタジオNo.1ダンサーズ」の一員として、TV、舞台各方面で活躍する。1969年、渡米。その後、TBS「サウンド・イン“S”」ではダンサー兼振付を担当。その振付の斬新さは注目を浴びる。1970年に「名倉ジャズダンススタジオ」を主宰、後進の指導にあたる一方、数多くの舞台・TVなどの振付を手掛ける。1995年、NHK趣味百科「魅惑のジャズダンス」で講師をつとめる。また、1996年には、ミュージカル『シェルブールの雨傘』で、振付と共に初めて演出を手掛け、好評を博す。2020年、舞踊生活60周年を迎える。2023年、第71回「舞踊芸術賞」(東京新聞制定)受賞。



## ホスト

フリーアナウンサー

中井 美穂(なかい みほ)

1987年日本大学芸術学部を卒業後、フジテレビに入社。アナウンサーとして「プロ野球ニュース」「平成教育委員会」など多くの番組に出演し人気を集める。1995年フジテレビ退社。1997年から2022年まで「世界陸上」(TBS)のメインキャスターを務めた。現在は「タカラヅカ・カフェブレイク」(TOKYO MXテレビ)、「スジナシ」(TBS)、「華麗なる宝塚歌劇の世界」(時代劇専門チャンネル)、「アルバレスの空」(BSテレ東・ナレーション)等にレギュラー出演。

その他、動画配信番組、イベントの司会、クラシックコンサートのナビゲーター、朗読など幅広く活躍している。がん患者支援団体NPO法人がんネットジャパンの活動に賛同し、2018年理事に就任。がん啓発のイベントや市民公開講座の司会などの活動もしている。



## ホスト

### 演出・脚本家

戸部 和久(とべ かずひさ)

1984年東京都生まれ。日本大学芸術学部演劇学科卒業後、松竹株式会社に入社。歌舞伎を中心に脚本・演出・作詞を手がけ、古典と現代を融合した新作で注目を集める。代表作に『東海道中膝栗毛』シリーズ、『風の谷のナウシカ』(第48回大谷竹次郎賞受賞)、『幻想神空海』など。ラスベガス公演『鯉つかみ』やスケート歌舞伎『氷艶『破沙羅』』、史上初のオンライン歌舞伎『凶夢歌舞伎 忠臣蔵』を企画。活動は歌舞伎にとどまらず、OSK日本歌劇団レビューやミュージカル『ツクヨミ～the moon～』『へぼ侍』など幅広い分野に及ぶ。

2025年にはクラブカルチャーと伝統芸能を融合した『ZIPANGU the Party!!』を演出。片岡愛之助主演の新作歌舞伎『流白浪燦星(ルパン三世) 碧翠の麗城』は、2026年を通じて、東京・名古屋・京都・福岡の4大都市でロングラン上演が行われている。最新作は、2026年7月・8月上演のスーパー歌舞伎『もののけ姫』。脚本を丹羽圭子氏とともに担当している。



## 劇場セミナー 最新シリーズ

### 『幕が上がる、その前に』 — 創造の舞台裏から劇場を探る — Vol.03

開催日時 2026年7月30日(木) 18:30 開場/19:00 開始 (休憩なし約90分)

開催場所 P.O.南青山ホール

料金(税込) 一般:3,500円 U-25:2,000円

チケット購入



EventHub



イープラス

【チケット購入用 URL】

Event Hub <https://client.eventhub.jp/ticket/WgJbk8PWuT>

イープラス <https://eplus.jp/sf/detail/4551910001-P0030001>

※詳細は公式 HP の<チケットのご購入について>をご覧ください

アクセス

P.O.南青山ホール 公式 HP <https://po-hall.jp/>

青山一丁目駅から徒歩 2 分

(東京メトロ銀座線・半蔵門線/都営大江戸線)

外苑前駅から徒歩 5 分

(東京メトロ銀座線)



〒107-0062 東京都港区南青山 2-5-17 ポーラ青山ビルディング 地下1階

ゲスト

名倉加代子氏 (洋舞家・振付家)

ホスト

中井美穂氏 (フリーアナウンサー)、戸部和久氏 (演出・脚本家)

協力

株式会社ピーオーリアルエステート

企画・主催

株式会社シアターワークショップ

『劇場セミナー』お問い合わせ  
シアターワークショップ

[seminar@theatre-workshop.co.jp](mailto:seminar@theatre-workshop.co.jp)

■主催者や取材メディアによる写真や動画撮影が行われる予定です。お客さまが映り込む場合があります。

■撮影された映像は、イベント終了後の広告物、取材メディアによるテレビ/新聞/雑誌/WEB などに露出/掲載される場合がありますので、あらかじめご了承ください。



「劇場とは何か」。その問いに、舞台の内側から挑む——。

劇場セミナーの最新シリーズとしてシアターワークショップが贈る『幕が上がる、その前に — 創造の舞台裏から劇場を探る —』は、演出・脚本家の戸部和久氏、舞台芸術を深く愛するアナウンサー中井美穂氏をホストに毎回ゲストを迎え、さまざまな視点から劇場の未来を探るトークシリーズです。

これまで『劇場セミナー』は2020年から2022年にかけて開催された全6回の初代シリーズにはじまり、2024年には『伊東塾』としてシアターワークショップ代表の伊東を講師に12回に渡り、劇場の建築や空間設計といったハード面や、まちの文化発信の場、人びとの暮らしの中での役割に焦点を当てながら、これからの劇場についてたくさんの方たちとともに考えてきました。2025年の新たな本シリーズでは、舞台芸術の「創造」と「表現」のプロセスに光を当て、劇場という“場”の価値を再定義します。

脚本が立ち上がる瞬間、役者が魂を込める瞬間、観客の心が揺さぶられる瞬間——その裏側にある想いや仕掛けを紐解きながら、空間・建築・都市と劇場の新しい関係性を考える90分。

舞台芸術を愛する人びとから、劇場を創るひと、都市をデザインするひとまで、未来の劇場を共に考える仲間を迎えます。劇場をつくるところから、そこで開催されるイベントまで一貫して担う、トータル・シアタープロデュース・カンパニー、シアターワークショップならではのセミナーに、ぜひご注目ください。

劇場セミナー 公式 HP

<https://theatre-workshop.co.jp/seminar/>

## < 株式会社シアターワークショップ >

**Theatre**  
Workshop

シアターワークショップは、  
劇場・ホールのことならなんでもやっている、  
トータル・シアタープロデュース・カンパニーです。

劇場のあるくらしをみんなで楽しむ、そんな環境をつくるのがわたしたちの願いです。

40年にわたる300カ所以上の劇場づくりのノウハウ、ホール運営の長年の経験を集結し、構想・計画づくり、設計・施工・運営のコンサルティング、そして開館後の劇場運営、イベントの企画制作に至るまで、劇場・ホールにかかる、あらゆる業務を行っています。

劇場をつくるひと・使うひとをつないで、劇場のあるくらしをプロデュースします。

株式会社シアターワークショップ 東京都渋谷区神宮前 6-23-3 第9SYビル 4階

[公式HP] <https://theatre-workshop.co.jp/>

[MAIL] [seminar@theatre-workshop.co.jp](mailto:seminar@theatre-workshop.co.jp) (受付時間 平日 9:30-18:30)